



議案第137号 令和6年度さいたま市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について ほか3議案

令和6年度の決算

令和6年度の一般会計決算額は、歳入7,258億7,000万円、歳出7,167億5,400万円となり、決算規模は過去最大となりました。議案は、10日間にわたり審査が行われた後、本会議での採決の結果、すべての決算議案が認定されました。また、審査の過程で指摘した改善点や要望などを提言書として13項目にまとめ、市長に提出しました。



<令和8年度の予算編成に向けた主な提言内容>

- 入札不調件数低減のため発生原因の分析と適切な対応
- 学校施設の管理における不具合の発生など不測の事態に対応できる体制の構築
- 管理不全のマンション及び空き家等の利活用の促進や改善措置の強化に向けた取組
- 路線バスやコミュニティバスへの必要な支援と多様な移動手段の確保
- 市立病院の財政支援の強化や人材育成など経営改善に向けたあらゆる措置



議案第129号 令和7年度さいたま市一般会計補正予算(第4号) ほか7議案

令和7年度の補正予算議案

子ども・子育てを支える都市の実現、ゼロカーボンシティの実現に向けた脱炭素の加速化などに要する経費について、市長から令和7年度の補正予算議案が提出され、可決されました。

<主な事業>

- 令和8年度からの放課後子ども居場所事業の本格実施
- 国の要綱改正に伴う放課後児童クラブ委託料の基本額等の増額
- ごみ焼却施設で発電された余剰電力を市内公共施設に供給・利活用するエネルギーマネジメントシステムを導入することにより電力の地産地消を推進



議案第170号 副市長の選任について

副市長を選任する議案

高橋篤副市長の任期満了に伴い、新たに佐野篤資氏を選任する人事議案が同意されました。



議員提出議案第5号 地方の福祉人材確保の取組に向けた財政措置を求める意見書

市議会から国へ意見書を提出

国において、今後の地方における福祉人材確保の取組に支障が生じないよう、必要な財政措置を講じることを求める意見書案が議員から提出され、可決されました。

9月定例会で審議された議案 ▶ 市長提出議案42件、議員提出議案1件／合計43件

